

## まぼろしに終わった壮大なプロジェクト

校長 片山 亮一

心から誇れる 227 名の 3 年生が、多くの思い出を胸に学び舎を巣立ちました。

3 年生は、雄山中学校の伝統と校風を確実に受け継ぎ、修学旅行や体育大会、学習発表会・合唱コンクールなど、いくつもの学校行事を見事に成し遂げてくれました。そして何よりも、雄山中学校にとって初めての挑戦となる数々の活動にすべての生徒が一丸となり、後輩たちに「大きな財産」を残してくれました。

1 年前の一人一役で臨んだ「入学説明会」での小学生への温かな関わりや、ユーモアあふれるパフォーマンスを交えた安心感のある学校紹介、多くの生徒の手による細やかな資料の準備など、どの場面を思い返しても心が温かくなります。

入学式後の生徒会オリエンテーションでは、3 年生全員による大きな輪で新入生を囲み、自慢の「よさこいソーラン」を披露して新入生の不安な気持ちを払拭してくれました。

あれから 1 年、最上級生としての「より中身の濃い経験」を通して、生徒たちは本当に大きく成長しました。

実は卒業式前々日の 3 月 11 日に、あるプロジェクトが展開される予定でした。

母校への感謝と在校生への強い願いを込めて企画した『雄中 LOVE プロジェクト』です。

全校が 30 の大きなグループに分かれ、希望する 3 年生が発表者となり、3 年間で深くみつめた「それぞれの生き方」について、次の雄山中学校を担う後輩たちに伝えるというものです。

その活動計画書には、次のように書かれています。

- 成長を支えたもの（悩み、振り返り、決断、解決、夢）は何かを …… 「かたる」
- 同じ悩みを抱える、または抱えるであろう後輩たちの未来を …… 「まもる」
- 雄山中学校の新しい歴史の始まりの「絆」として先輩から後輩へ …… 「つなぐ」

グループによる交流の後は全体会で報告し合い、最後は 3 年生から学年合唱『あなたへ』が贈られることになっていました。発表を希望する生徒は優に 100 名を超えていたと聞いています。

しかしながら、新型コロナウイルスによる突然の休業によってその実現が叶わず、「まぼろしのプロジェクト」となってしまったのです。

本当に残念です。3 年生の無念な気持ちは計り知れません。

それでも、これまでに見せた学校を創る様々な姿が、「大切なこと」を後輩たちに確実に伝えてくれているものと思います。

3 年生には、後輩たちに伝えようとしたそれぞれの思いをもち続け、4 月からの新天地で邁進してくれることを心から願っています。

地域並びに保護者の皆様には、本年度も、雄山中学校の教育に深いご理解とご支援を賜り、本当にありがとうございました。すばらしい子供たちに育てていることに心から感謝申し上げます。



## 今後の主な予定



|            |            |             |                       |
|------------|------------|-------------|-----------------------|
| 4 月 6 日（月） | 始業式        | 4 月 9 日（木）  | 中教研学力調査（～10 日）        |
| 4 月 7 日（火） | 給食開始・入学式準備 | 4 月 9 日（木）  | 発育測定（3 年）（10 日 1、2 年） |
| 4 月 8 日（水） | 入学式        | 4 月 27 日（月） | 学校納金口座振替日             |

※ 4 月 16 日（木）に予定されていた「3 年学力・学習状況調査」は延期になりました。

※ 4 月の学習参観は 6 月に延期します。PTA 総会については検討中です。

※ 家庭訪問は 5 月 7 日、8 日、11 日、12 日の 4 日間で実施いたします。

※ 令和 2 年度の 5 月に予定していた修学旅行を 9 月 13 日（日）～15 日（火）に変更します。

※ 上記の予定は、現時点のものです。

## 第 7 3 回卒業式

3月13日(金)、227名の3年生が巣立っていきました。来賓の方々や在校生の参列がなくて残念でしたが、天候にも恵まれた素晴らしい卒業式となりました。在校生代表の「送辞」と卒業生代表の「答辞」、写真で卒業式の様子をお伝えします。

### 【送辞】

どんなときも先頭に立ち、励ましの声をかけ続けてくださった皆さんの背中を、私たちはこれまで一心に追いかけてきました。その皆さんが卒業されるのは、とても寂しいです。

「十人十色」を合言葉に、一人一人が個性豊かに輝ける学校をつくろうと邁進してこられた卒業生の皆さん。皆さんが築き上げた雄山中学校の温かな校風と伝統を私たちが確実に受け継ぎ、力を合わせ、これまで以上に誇れるものを目指します。

在校生代表 古西 玲登

### 【答辞】

多くのことを通して私たちは、仲間とともに成し遂げることの素晴らしさや、新たに挑戦できる喜びを知りました。しかし、楽しいことやうれしいことばかりではありませんでした。卒業の歌『あなたへ』の歌詞にあるように、時には涙し、自分が嫌になり、人をうらやんだこともありました。そんなとき、私たちの支えとなったのは、数々の経験で得た「確かな自信」です。たくさん悩み、たくさん苦しんだ分、人に優しくなれました。

温かさにあふれる雄山中学校。その温かさに私たちが救われ成長できたように、一人一人を大切にする校風を絶やすことなく、受け継いでいってください。

私たちは、さらに成長した姿を見せられるよう、目標をもち、一步一步着実に歩んでいきます。本当にありがとうございました。

卒業生代表 住田 真悠



一人一人に手渡される卒業証書



在校生代表の送辞



卒業生代表の答辞



担任が語る最後の学級活動



先生を囲んで写真撮影



『あなたへ』にメッセージを込めて



卒業生みんなで「雄山中学校バンザ〜イ！」



学級でも卒業証書を受け取る生徒たち